



情熱のカーニバル
神はオルフェに嫉妬した

燃え上がる宿命の恋

オルフェ Orfeu


WARNER BROS. APRESENTA

UMA PRODUÇÃO RIO VERMELHO FILMS CO-PRODUÇÃO GROBO FILMES "ORFEU" UM FILME DE CARLOS DIEGUES BASEADO NA OBRA DE VINICIUS DE MORAES COM TONI GARRIDO
PATREECIA FRANÇA MURILO BENICIO ZEZE MOTTA MILTON GONÇALVES ISABEL FILLARDIS STEPAN NERCESSIAN MARIA CEIÇA DIREÇÃO DE FOTOGRAFIA AFFONSO BEATO
DIREÇÃO DE ARTE CLÓVIS BUENO MONTAGEM SERGIO MEKLER MÚSICA DE CAETANO VELOSO PRODUTOR DELEGADO FLÁVIO R. TAMBELLINI PRODUTOR ASSOCIADO DANIEL FILHO
PRODUZIDO POR RENATA DE ALMEIDA MAGALHÃES E PAULA LAVIGNE DIRIGIDO POR CARLOS DIEGUES
GLOBO FILMES VERMELHO MINISTERIO DA CULTURA TRILHA SONORA EM CD NATASHA RECORDS

© 1999 RIO VERMELHO FILMS - ALL RIGHTS RESERVED



監督: カロス・デキス / 音楽: カエターノ・ヴェローゾ / 出演: トニ・ガヒード、パトリシア・フランサ、ムリロ・ベネーシオ / 1999年 / ブラジル映画

サントラ: ワナーミュージック・ジャパン / トレイズ: 角川書店 / 後援: ブラジル大使館 / 提供: KUZUIエンタープライズ テレビ東京 アムス アーティストフィルム キルビス館 / 配給: KUZUIエンタープライズ  / <http://www.orfeu.net>



今、ラテンの風に乗って「オルフェ」の情熱が日本に上陸する!!

1999年4月にブラジルで公開され、空前の大ヒットとなった話題の映画、「オルフェ」。古代ギリシャ神話に題材を得たロマンティックで胸を締めつける愛の物語が、現代のリオ・デ・ジャネイロに舞台を移し、3日間にわたるきらびやかなカーニバルの狂騒の中に語られる。カーニバルの圧倒的なエネルギーと昂揚する祝祭感。一緒に踊りたくなるような躍動的なサンバのリズム。カエターノ・ヴェローゾによるしっとりとしたバラード……。すべてが融合されたとき、映画全体から狂おしいほどの愛のエモーションがほとばしる。

〈ストーリー〉 オルフェはリオのファヴェーラ(ゲットー)、“カリオカの丘”に生まれ育った若き天才ミュージシャン。彼の美しい詩と曲を聴くと、人だけでなく花も動物も魅了され、太陽も昇ってくる。神も嫉妬するような才能の持ち主だった。彼はカーニバルのカリオカ・チームのリーダーとして、今年も優勝を目指して練習に励んでいた。ある日オルフェは、カーニバルを数日後に控えたカリオカの丘に叔母を訪ねてやって来た少女ユリディスと出会い、たちまち恋に落ちる。彼はユリディスのために、幼なじみで今は麻薬王として丘を支配しているルシーニョと対決し、家族も友だちもカーニバルも捨ててこの地を出ていく決心をした。しかし、ルシーニョの悪のパワーは無惨にも二人の愛を引き裂こうとする……。

20世紀のフィナーレを飾る、究極の愛の物語!

「オルフェ」は、偉大なボサ・ノヴァの詩人、ヴィニシウス・デ・モライスがギリシャ神話にインスパイアされて書き下ろした戯曲をもとにしている。1956年に初演された舞台はフランスの監督マルセル・カミュによって「黒いオルフェ」として映画化され、カンヌ映画祭のバル

ムドールを獲得した。しかしゼエギス監督は、「今回の作品は、「黒いオルフェ」のリメイクではなく、現在のブラジルの真実、家族の物語、そして何より、死をも超越する愛の情熱を描いている」と言い切っている。

まばゆいばかりの史上最多色映画

史上最も多くの色を使った映画と言われるほど、原色が鮮やかに際立つ画面は、映画をよりエネルギーに彩っている。また、通常、スタンド

からの撮影しか許可されないリオのカーニバルでバラードに入ったカメラが捉えた圧倒的な映像も華麗な雰囲気を感じさせる。

自由で美しい現代ブラジル音楽の集大成

誰でも一度は耳にしたことがあるスタンダード・ナンバー(『カーニバルの朝』『フェリシダーチ(悲しみよさようなら)』など)、心を揺さぶるボサ・ノヴァの名曲、激しいサンバのリズム、そして現代のブラジルに日常的な音楽として定着しているラップを、自由自在にミックスしたサウンドトラックは、ブラジリアン・ポップ・ミュージックの大御所カエターノ・ヴェローゾが担当。アート・リンゼイという最強のパートナーと共に、古き良き時代を尊重しつつ、時代感覚を生かした音楽を生み出すという難作業を、見事に成し遂げている。

オルフェに扮してカリスマ的な魅力を体現しているトニ・ガヒードは、ブラジルで人気のブラジリアン・レゲエ・バンド、シダーヂ・ネグラのボーカリスト。これが俳優としてのデビュー作になるが、映画の大ヒットによってすでに確立していた国民的スターの座を不動のものにした。



オリジナル・サウンド・トラック

オルフェ/カエターノ・ヴェローゾ
WPCR-19032(税込¥2,520)

ワーナーミュージック・ジャパンより好評発売中

Orfeu
オルフェ

監督:カルロス・ゼエギス/音楽:カエターノ・ヴェローゾ/出演:トニ・ガヒード、パトリシア・フランサ/1999年/ブラジル映画/1時間50分/カラー
シネマスコープ/ドルビーSRD/サントラ:ワーナーミュージック・ジャパン/ノベライズ:角川書店/協力: BRAHMA/後援:ブラジル大使館
提供: KUZUIエンタープライズ テレビ東京 アミューズ アーティストフィルム 千代田出版/配給: KUZUIエンタープライズ <http://www.orneu.net>

8月ロードショー

特別鑑賞券 一般¥1,600 ベアチケット(お2人様) ¥3,000 絶賛発売中!
(当日 一般¥1,800/大・高生¥1,500/中学生・小学生・シニア¥1,000)

「オルフェ」の情報は右記ホームページからもご覧頂けます。 <http://www.osgroup.co.jp>

HEPファイブ東南カド
OS劇場 C.A.P.
6311-2478